

# まこと

発行: ののうち誠後援会  
〒699-0108 松江市東出雲町出雲郷1670  
電話・FAX 0852-52-3117  
Eメール nonouchi@mable.ne.jp

ブログで日々の活動を紹介しています。フェイスブックもやっています。  
<http://www.mable.ne.jp/~nonouchi/>

後援会だより—— July

発行日: 2018年7月30日

ののうちの  
まこと VOL  
28

6月市議会で市街化調整区域や無指定地域の定住にも寄与する決定や報告がありました。ひとつは、「松江市手数料徴収条例の一部改正」で、建築基準法の「敷地と道路との関係」の改正によって、一定の要件を満たせば道路法にいう道路のほか農道や通路等も建築審査会の同意を必要とせず認定することができるようになったため、認定手数料の規定を新設するもの。

もうひとつは、「松江市開発審議会運用基準の一部改正」です。市街化調整区域内の空き家や古民家は原則として自家用に限定されていましたが、制度を改正して誰でも住め、購入・貸借はOKで、用途も飲食店なども可能となりました。

人口減少によってコンパクトシティという縮退施策が打ち出されています。社会資本を集約していくことが目的ですが、中心市街地の土地の高度利用を進めるため、利用が所有に優先する施策を打っている自治体も現れました。

一方で、周辺地域の持つ魅力的な環境を切り捨ててはいけません。すでに共存できるアイデアも出されているところであり、多極的コンパクトシティを松江市は目指すべきだと考えています。

## 中心市街地と 周辺地域の発展への課題



### 3月30日付け専決処分を承認 6月松江市議会

6月定例松江市議会は、6月13日から7月3日までの21日間の会期で開会されました。今議会は、条例の一部改正などの議案15件、承認13件を議決しましたが、6月

議会は、新年度初の議会であることから、前年度予算の3月30日付けの専決処分が審議されるのが特徴です。専決した事項は、最寄の議会に報告するよう地方自治法で定められています。

補正予算では、一般会計の補正はなく、水道事業と下水道事業2件のみでした。陳

情6件のうち島根原発3号機関連4件は不採択とし、公園等の受動喫煙防止対策2件は採択しました。議員提出議案では、松政クラブが提案し議会運営委員会総意で提出した3件の意見書は全員賛成で議決しました。(予算金額や提出議案の詳細は市ホームページや市報をご覧ください)

## 最近の活動から

### 東寿苑の開設30周年のお祝い

4月11日、東出雲町出雲郷の「特別養護老人ホーム東寿苑」が開設30周年を迎え、記念祝賀会が「ヴィラ・ノツツェ レガール松江」で開かれました。先代と現理事長さん2人には公私とも



お祝いのあいさつをさせていただきました。お世話になっている間柄で、ご指名をいただいた祝辞では「保健福祉課長時代の思い出話や課題・今後の期待」などをお話ししました。今後益々の社会貢献とご発展を期待しています。

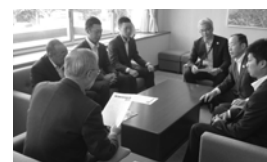
### たけのこ生産と 社会人硬式野球の市長訪問

4月12日に、再結成された「上意東たけのこ生産組合」の代表と松浦市長を訪問。姉妹都市・愛知県大口町の食品加工会社から「たけのこ奈良漬」用のたけのこの大量注文が舞い込み、その状況を報告しました。

5月22日には、島根唯一の社会人硬式野球チーム「MJG島根」の三原代表などと市長を訪問しました。4月30日のJABA徳山(ｽﾌﾟｰﾝ)大会で、3年ぶり2度目の中国・四国予選の進出を決めたことを報告。市長からは、全国大会を目指して8月4日の中・四国予選大会で頑張してほしいと激励を受けました。



上意東たけのこ生産組合



MJG島根

## 後援会のお知らせ

ののうち誠後援会にご加入いただき、一緒にまちづくりをしていきましょう。この度後援会だよりvol.28を発行いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

### ののうち誠 プロフィール

昭和25年生まれ(現在67歳)出雲郷小学校→東出雲中学校→島根県立松江農林高校→東出雲町役場就職(平成23年3月に町参事を最後に退職)→平成23年8月松江市議会初当選、平成25年4月2期目当選 平成29年4月3期目当選

ホームページ、  
ブログはこちらから



### 地下300mの地層処分の 研究施設を視察

4月23日に、松政クラブでは岐阜県瑞浪市の東濃地科学センターを視察しました。高レベル放射性廃棄物の安全な地層処分のための、地下深い所の地下水や岩盤の様子を解明する研究開発施設です。エレベーターで地下300mまで下り、研究のための坑道や施設を見学。地下に廃棄した廃棄物が地下水に溶け出して地上に影響がないかの問いに対して、人工的に閉じ込める対策と地下深い地層が持っている閉じ込める能力で防ぐということでした。地層処分の安全性を確信した視察となりました。



作業服に着替えて地下300mへ

### ホーランエンヤのお話をしました

6月7日、「平成30年度松江観光協会東出雲町支部総会」で「東出雲町からみたホーランエンヤ」と題して、約20名の皆さんに約1時間お話をしました。

制作に関わった「紙芝居 ホーランエンヤ物語」のDVD上映をした後、「阿太加夜神社での9日間の大祭であり東出雲のお祭りであること。祭りの由来は城山稻荷神社の神主は阿太加夜神社の神主松岡兵庫が兼務していたことにある。」など4回乗船した経験や町の協賛事業を2度経験したことから、歴史やお祭りの概要をお話ししました。



今までの経験などを話しました

### ◆後援会事務局◆

〒699-0108 松江市東出雲町出雲郷1670  
TEL・FAX / 0852-52-3117  
Eメール nonouchi@mable.ne.jp  
<http://www.mable.ne.jp/~nonouchi/>

# 一般質問

野々内は、6月定例市議会では連続27回目となる一般質問を行いました。今議会は、一問一答方式で5問を質問しました。  
 (一般質問とその回答の全文はホームページで紹介しています)

## ① 地域包括ケアシステムについて

健康寿命を伸ばすために、介護予防や疾病予防をもっと拡大し、日常的に繰りかえして行う必要があるの思いやりが考えを伺います。  
 小塚健康部長 身体元氣塾などで毎日続けられる体操など、動機づけを行っています。また、かかりつけ医による定期的な受診や指導を受ける取り組みも、医師会と連携を深めたいと考えています。

## ② 包括ケアシステムの医療部分の充実について

に可決されたことから、今後は、新たな森林管理システムにおける事業実施体制の確保等が円滑に進むよう求められています。新たな展開があったかのように考えているか伺います。  
 森林産業経済部長 新たな森林管理システムを適切かつ効率的に運用していくためには、より広範な知識、技術等を有する人材育成が喫緊の課題であると認識をしております。市町村職員の人材育成や外部人材の登用など、体制整備に万全の措置を講ずるよう引き続き要望したいと考えています。

## ③ 市道の管理について

① 道路管理の状況や舗装補修の体制、白線の更新等について伺う。  
 本市としても、検討会の開催や研修会への参加等で体制整備を図りたいと考えています。

身近な市道の穴ぼこが多いように感じます。維持管理パトロールの車輛が減車になっていると聞きました。道路管理について考えを伺います。  
 安達都市整備部長 道路パトロール



住み慣れた町や自宅での生活を続けるという地域包括ケアシステムは、医療と福祉の連携で成り立ちます。福祉サービスに比べ浸透していない医療サービスの在宅医療を進めるための訪問診療への対策等、医療部分の充実についての考えを伺います。  
 小塚健康部長 松江医師会では在宅みとり代診医サポート検討班を設置され複数の医師で訪問診療が出来る体制づくりに取り組んでいます。本市、保健所、医師会で協力を重ね、本市における在宅医療の充実に向けて検討したいと考えています。

## ③ 地域包括ケアシステムを進める課題について

「住まいと住まい方」や、「本人の選択と本人・家族の心構えについて」の本市のサポート体制の考え方について伺います。  
 小塚健康部長 家族や医療、介護

業務は、今年度から2業者4車体制から1業者3車体制にしています。これまで以上に全市民的な連携が図れる体制を整え、破損箇所の応急対応等に努めています。  
 安全第1の観点から補修、更新を進めていくとともに、今後にも必要な予算の確保に努めたいと考えています。



市道の穴ぼこ

## ④ 交通弱者対策について

① 東京行き1番機用の空港連絡バスへの乗り継ぎについて伺う。  
 ある市民の方はこのバスに乗ろうとしたが、路線バス便やタクシーはなく、知人に依頼して松江駅に行かれたそうです。予約に応じての何らかの輸送体制作りが急務です。交通弱者に対する考えを伺います。

藤原歴史まちづくり部長 (ご指摘のとおりの実態です。こうした現状を理解の上、事前にできるだけ準備をしていたら対応いただける

の関係者などが本人の意思をきちんと理解することが重要です。本市では、終活支援ノートの作成活用をしています。サポート体制として、今年度から全公民館でみとりをテーマに市民講座を開催していきます。



出典：平成28年3月地域包括ケア研究会報告「地域包括ケアシステムと地域マネジメント」

## ④ 高齢者福祉の推進について

地域包括ケアシステム構築の概念図での本市の進捗状況、松江市ならではの施策はありますか。また、広報活動の推進と、本市が高齢者福祉日本2を目指すことへの決意を伺います。  
 小塚健康部長 本市の進捗状況は、さまざまな対応策の決定、実行する段階と考えています。松江市ならではの施策では、日常生活6圏域ごとに専門職による課題解決のための検討、高齢者の生活を住民同士で助け合う互助組織を今年度中に

## ⑤ ホーランエンヤ準備の進捗状況について

① 前回の祭りと変更はないか、河川の浚渫が必要はないか伺う。  
 伝統文化遺産である「伝統ホーランエンヤ」の開催まで1年を切り、諸準備が進められていると思います。前回の平成21年のホーランエンヤと変更がないか伺います。

また、意宇川の航路では土砂が堆積している場所があり、浚渫は必要ではないのか改めて伺います。  
 錦織観光振興部長 前回は基本的にしながら、伝統ホーランエンヤ協賛会事務局が関係先と協議を重ねて詳細について固めつつある段階です。今後、協賛会から適切なタ



前回の平成21年の中目祭

発表させていただく予定ですが、深渫については、開催日となる5月18日に3回

全公民館で立ち上げることを目指しています。  
 松浦市長 見守るネットワークは他自治体にも非常に優れていると思われています。高齢者も受け身ではなく積極的に地域の中で生きる、生活する生きがいを持つ気持ちが一番大事ではないかと思っています。



厚生労働省のホームページから

## ⑥ 新税新設に伴う林業振興への取り組みについて

① 森林環境譲与税新設に伴う市が主体となる取り組みについて伺う。

平成31年度税制改正において創設される森林環境譲与税と森林環境譲与税は、関連する法律がこの5月目の水深調査を行い、浚渫の必要はないと判断をしています。

## 9月定例議会予定

- 9月5日 本会議(会期決定、議案説明、決算特別委員会(正副委員長選任))
- 10月11日 本会議(一般質問、議案質疑、委員会付託)
- 13日 決算特別委員会(質疑、分科会報告)
- 14日 総務委員会(予算委員会総務分科会、決算特別委員会総務分科会、教育民生委員会、決算特別委員会教育民生分科会)
- 18日 総務委員会(予算委員会総務分科会、決算特別委員会総務分科会、教育民生委員会、決算特別委員会教育民生分科会、建設環境委員会現地視察)
- 19日 経済委員会(予算委員会経済分科会、決算特別委員会経済分科会、建設環境委員会、決算特別委員会建設環境分科会、決算特別委員会建設環境分科会)
- 26日 決算特別委員会(分科会報告、議案説明、議決)
- 10月1日 本会議(会期延長、議案説明、議決、閉会)